

海外安全対策情報（令和3年4月～6月）

I 治安統計

MANAUS	2021年			
NATUREZAS(犯罪行為)	4月	5月	6月	合計
HOMICÍDIO(殺人)	80	100	86	266
ROUBO(強盗)	3,028	3,085	3,017	9,130
FURTO(窃盗)	2,610	2,840	2,931	8,381
TENTATIVA DE HOMICÍDIO(殺人未遂)	20	25	15	60
ESTUPRO(強制性交)	58	49	14	121
合計	5,796	6,099	6,063	17,958

MANAUS	2020年			
NATUREZAS(犯罪行為)	4月	5月	6月	合計
HOMICÍDIO(殺人)	35	57	47	139
ROUBO(強盗)	2,035	2,065	2,473	6,573
FURTO(窃盗)	2,015	2,223	2,787	7,025
TENTATIVA DE HOMICÍDIO(殺人未遂)	9	16	16	41
ESTUPRO(強制性交)	25	46	59	130
合計	4,119	4,407	5,382	13,908

マナウス市における2021年4月～6月の主要な犯罪認知件数合計は、コロナ感染状況の収束傾向、経済活動再開継続・緩和の影響により、昨年比にて全体的に約3割程度増加しております。殺人にいたっては約2倍に増加しておりますので、引き続き注意が必要です。

3 邦人の被害事案

該当事案なし。

4 邦人以外の被害事案例

事件の区分	発生日	事件の概要
殺人	4月29日	同地区の軽食店の屋外席で食事をしていたグループに車両が近づき、車内から発砲がなされ、そのグループのうち3人の男性が被弾し即死した。詳細は不明。
殺人	6月3日	犯罪組織に属する男が、同地区内の路地にて、対立する犯罪組織の男に発砲したことから銃撃戦となり、男性3人が死亡、1人が重症を負った。
放火・建物損壊	6月5日	犯罪組織のリーダー格とされる男が、警察当局により射殺されたことから、同組織が報復として、市内及び市外複数の都市にて、2日間にわたり、パトカー、救急車、バスなどに放火し、銀行ATM、保健所などの建物を破壊した。一般市民の被害はなかったが、6月7日、学校は休校になり、一部の公共施設もオンラインのみの対応となり、バスの運行も停止された。事件発生後、警察当局は実行犯などを逮捕し、6月11日までにその数は46名になった。
銃撃戦	6月8日	銃器を所持した複数の男が住宅敷地内にいると通報を受け、警察が駆けつけたところ、その男が発砲したことから銃撃戦となり、男性1人が死亡した。
脱走	6月27日	同警察署内に拘留されていた14名（麻薬取引、銃器不法所持、強盗等）が、留置場のトイレから穴を掘って脱走。その後29日も更に10名が同じ手法（留置場内のトイレに掘られた穴から）で脱走した（同留置場には27名拘留）。同日1名が再逮捕された。

各事件の詳細は以下のURLからご確認頂けます。

https://www.manaus.br.emb-japan.go.jp/itpr_ja/00_000016.html

（在マナウス日本国総領事館トップページ→治安情報）

5 テロ・爆弾事件発生状況

該当事案なし。

6 誘拐・脅迫事件発生状況

該当事案なし。

7 日本企業の安全に関わる諸問題

該当事案なし。

以 上